

農地と海までの距離が近い為、  
流出の現状があらわになった状況。  
(東村宮城海岸にて撮影)



# 赤土流出防止対策に ご協力を



カバークロープ対策  
(種子名ソルゴ)



グリーンベルト対策  
(草種ベチバー)



マルチング対策 (分解性マルチ)  
グリーンベルト (ベチバー)



心土破碎

東村役場 建設環境課  
東村赤土等流出防止対策地域協議会

TEL.0980-43-2205 FAX.0980-43-2184

携帯電話 090-8294-6983



赤土流出防止プロジェクト  
red soil runoff prevention project



赤土流出防止  
プロジェクト



赤土流出防止  
プロジェクト  
YouTube

## 東村赤土等流出防止対策地域協議会の取組み

東村赤土等流出防止対策地域協議会では、ベチバーによるグリーンベルト設置作業、パイン圃場へ分解性マルチの配布、赤土流出防止フィルターの設置、圃場調査にて重機による心土破碎作業一部補助の他、マルチング対策、カバークロープ対策等、赤土流出防止対策の支援をしています。



ベチバーによるグリーンベルト

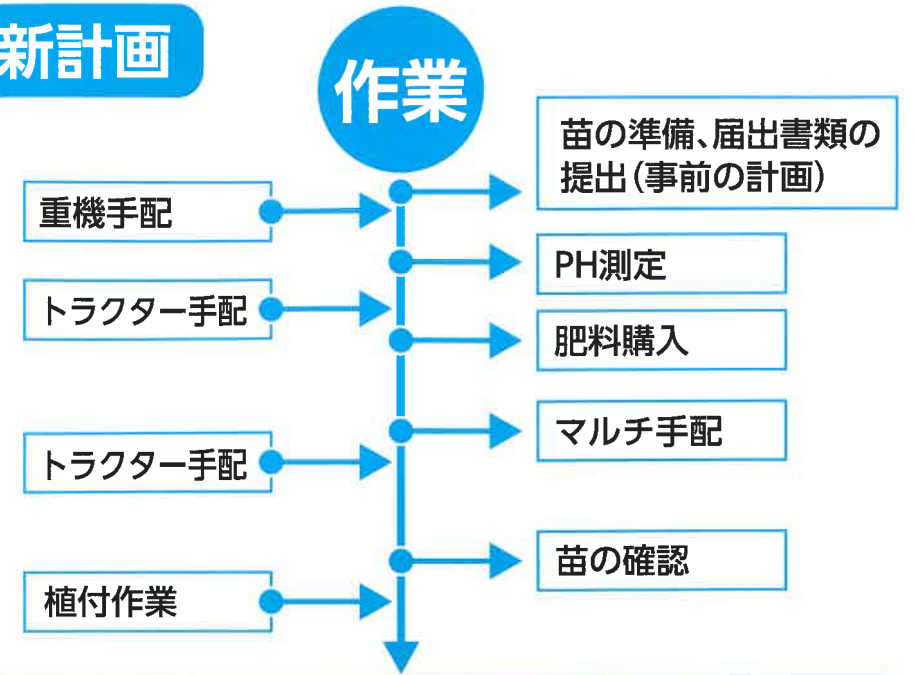


ソルゴのカバークロープ+ソルゴの敷き草、暴風垣



ベチバーの防風垣とベチバーの敷き草

## 圃場更新計画



- 赤土流出防止対策を行う。
- 表面水をコントロールする。
- 事前計画を作成し計画的に作業を進める。

※圃場からの赤土流出防止対策にご協力お願い致します。



分解性マルチと敷き草



敷き草



キユアマット設置



心土破碎

<b>赤土抑制率</b>	グリーンベルト	緑肥(カバークロープ)	ビニールマルチ	敷き草(全面マルチ)
	<b>50%</b>	<b>53%</b>	<b>24.5%</b>	<b>90%</b>

	赤土流出防止対策	対策によるメリット
<b>グリーンベルト</b>	畑の周辺や斜面の下側などに、樹木や草木などの植物を帯状に植える事により、水の流れを弱めて土壌の流亡を防ぎます。	畑の土の流出防止、圃場の崩れ防止、敷き草の確保。
<b>マルチング</b>	ビニールマルチや敷き草を使用し、圃場裸地部分を覆い、雨が直接圃場にあたるのを避け圃場の流出を防止する対策。	マルチは土を保湿し、温度の急激な変化を防ぎ、野菜の根の成長を助けます。肥料の流出防止効果。雑草防止効果。
<b>カバークロープ</b>	梅雨や台風などの降雨が多い時期である5～8月にかけて緑肥を栽培する事で、土壌流亡を防ぎます。緑肥を春播きする場合は地力窒素を増強するクロタラリアやリン酸吸収促進、景観美化効果のあるヒマワリがおすすめ。	栽培後はすき込む事で肥料効果や、かぼちゃ栽培では風よけや敷き草として使用が出来る。
<b>心土破碎</b>	トラクターなどによって踏み固められた畑を、機械的に破碎し、排水性を改善します。重粘な土壌に行くと効果が大きい。そのほか、下層が膨軟になり作物の根張が良くなる。	地下層の排水性の改善や空気層を作る事で病気の回避や根張をよくする。作物の生育が良くなる。肥料の流出防止効果。
<b>排水対策</b>	圃場ごとに沈砂池を設ける事により更新直後の赤土流出を軽減する。圃場に流れる表流水をコントロールし圃場内のガリを軽減する。圃場周辺の赤土流出を抑える。	圃場表土の保持、圃場修正作業の軽減。

	グリーンベルト			緑肥播種		マルチ		敷き草		心土破碎
	面積	長さ	束数	面積	重量	面積	本数	面積	本数	面積
平成27年	7.7ha	4.2km	21,174束	6.4ha	320kg	14.1ha	337本	5.7ha	179本	-
平成28年	9.8ha	6.2km	32,200束	7.3ha	365kg	11.9ha	486本	4.7ha	142本	-
平成29年	8.6ha	5.6km	31,000束	11.7ha	383kg	10.2ha	450本	-	-	2.2ha
平成30年	11.8ha	4.2km	26,480束	16.3ha	408kg	8.1ha	451本	-	-	4.1ha
令和元年	9.3ha	4.3km	26,370束	2.1ha	53kg	5.9ha	452本	-	-	0.8ha
令和2年	8ha	4.1km	26,990束	-	-	9.4ha	400本	-	-	0.9ha
令和3年	6.4ha	3.6km	21,700束	-	-	6.8ha	313本	-	-	0.10ha
令和4年	10.6ha	5.3km	44,580束	0.9ha	46kg	5.6ha	259本	-	-	4.29ha



海域に赤土が流出した東村平良湾の状況

※令和4年度実績は、令和5年3月時での対策見込み。

## サンゴ礁の経済的価値 観光・レクリエーション:2,324億円/年

- 漁業被害:106億円/年
- 海岸防御機能:559億円/年

※第二回サンゴ礁保全行動計画策定会議資料(環境省)より多大な価値を有するサンゴ礁は、現在複数の要因により危機的状況にあり、赤土等流出も危機的状況を招く要因の一つとして数えられている。

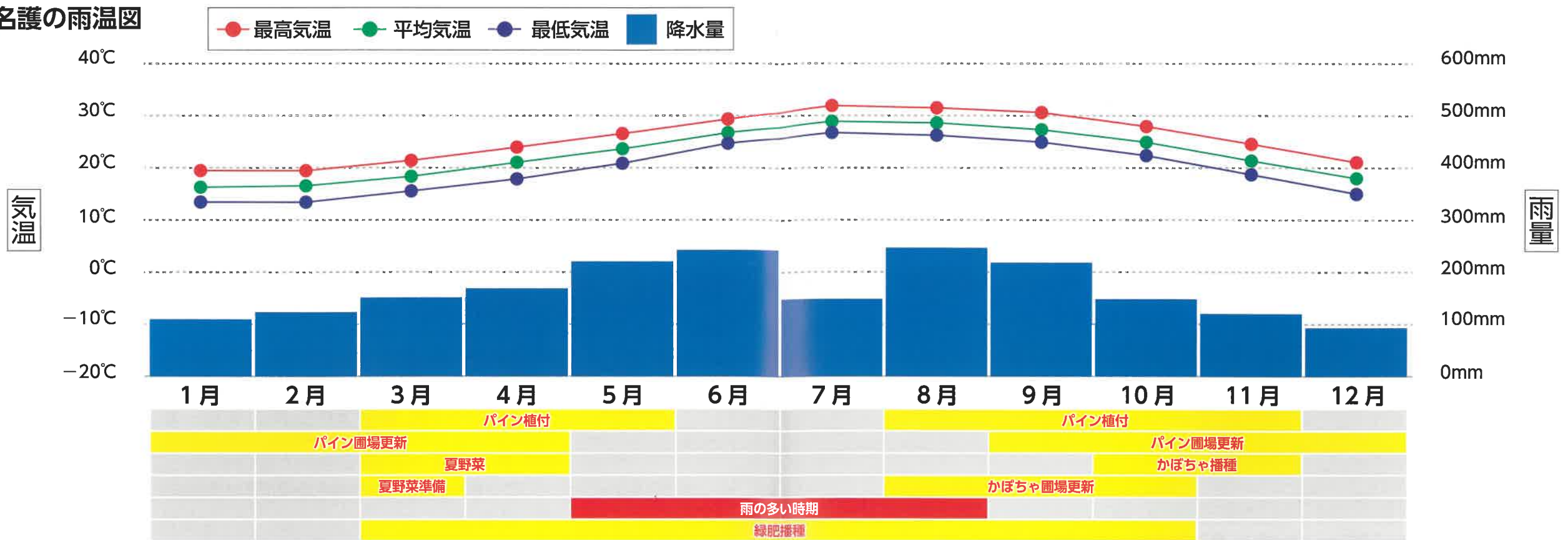
### ●東村被害状況

操業停止日数からの被害金額の試算

- 2018年:休業日数60日×12名×3万円=2,232万円
- 2019年:休業日数39日×12名×3万円=1,404万円

※国頭漁協<赤土流出対策要望書>より 2019年モズク被害収穫中モズク20トン(400万円以上)

## ●名護の雨温図



(weathe.time-j.net 気温と雨量の統計より)

### 沈砂池の設置



### 赤土等の流出防止ころえ

- 耕作～植付は、計画的に苗の準備、機械等の準備は事前にしましょう。
- 出来る限り雨季には裸地にしないように対策する。梅雨時期は裸地にしないか、緑肥による対策をお願いします。
- 圃場更新後のカバークロープ(緑肥)対策や、マルチング対策以外に排水を集中させない対策、沈砂池やグリーンベルト等の対策をする事で圃場を守り、赤土流出防止に心がけましょう。
- 更新する圃場を長期間裸地状態にしない。

●名護／年間平均気温：22.6℃ 年間降水量：2018.9mm 統計期間：1981～2010

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高気温 (°C)	19.3	19.5	21.3	23.9	26.5	29.2	31.8	31.6	30.5	27.8	24.4	21.0
平均気温 (°C)	16.3	16.5	18.4	21.0	23.5	26.7	28.8	28.6	27.3	24.8	21.4	18.0
最低気温 (°C)	13.5	13.5	15.5	17.9	20.5	24.6	26.5	26.2	24.8	22.3	18.8	15.1
降水量 (mm)	111.4	126.3	153.1	171.5	222.4	244.1	151.3	248.2	220.9	150.7	122.9	96.2

(weathe.time-j.net 気温と雨量の統計より)